

【発行元】全国大学生協連関西西北陸ブロック



### 開催概要

日程：2020年07月17日(金)

場所：Zoom上

### 参加者（カッコ内は人数）

大経大(1)、樟蔭大(1)、兵庫県大(2)、親和女(1)、神高専(1)、  
連合会(2)

計5会員9名

## 01 キャッシュレスについて

### 夏休みに向けて何ができるのかを考えました

夏休みに向けて、カードなどキャッシュレスを使用する人が増えてくることに相対して、それに関する消費者問題も増えてくるので、改めて一つ一つカードのことについて学び、どんなことに気を付けないといけないのかをみんなで議論しました。そして、自分がもし使うとしたら自分に合ったキャッシュレス決済をすることも呼びかけをしました。

#### キャッシュレス決済を上手に使うために

- ・利用明細は必ず確認し、金銭管理をしよう
- ・クレジットカードは使用頻度を考えて自分の管理できる数にしよう
- ・停電や通信障害の発生を想定し、ある程度の現金は常に所持しておこう
- ・決済情報がデータとして事業者に蓄積されることを理解しよう

「キャッシュレスは便利なので使ったお金をメモで残してお金を管理できるようにしたいです。」

## 02 SDGsについて

### SDGsについて改めて学びました

消費者教育を学んでいくうちに必ず出てくるSDGsについて改めてなぜ大学生協で取り組まないといけないのかを伝えました。そして、まだまだSDGsの認知度が低い中でどうすればみんなにSDGsのことについて知ってもらえるかについても考えることができました。大学生協で取り組んでいる企画がSDGsに関係することも初めて知ったメンバーも多かったです。

#### 要するに…

- ・持続可能な開発とは、「将来の世代のニーズを満たしつつ、現在の世代のニーズをも満足させるような開発」のこと。
- ・簡単に言うと、「今と未来に、これまで以上によい社会を作ること」→社会的包摂・経済成長・環境保護などの視点で豊かでバランスの取れた社会の実現が重要

「一人一人が意識をして行動していくことが大切だと感じました。」

## 03 エシカル消費について

### エシカル消費を自分ごとに

エシカル消費は一見すると難しいようですが、実は皆さんが普段しているかしい選択と同じことです。そのエシカル消費が社会や地域にとって貢献するものであると学びました。普段している行動を振り返り、意外とエシカル消費をしていることに気づくことができたり、もっと工夫して消費することができるのではと考えることができました。

#### まとめ

- ・私たちが豊かな生活を送るためにエシカル消費がある！
- ・私たちの消費には、社会を変える力がある！
- ・できることから始めるのは大切！

「自分たちの選択によって、環境・地域・社会に影響を及ぼすことができるのかについて学びました。」

